

士会向け

新生涯学習制度について

公益社団法人 日本理学療法士協会 生涯学習機構

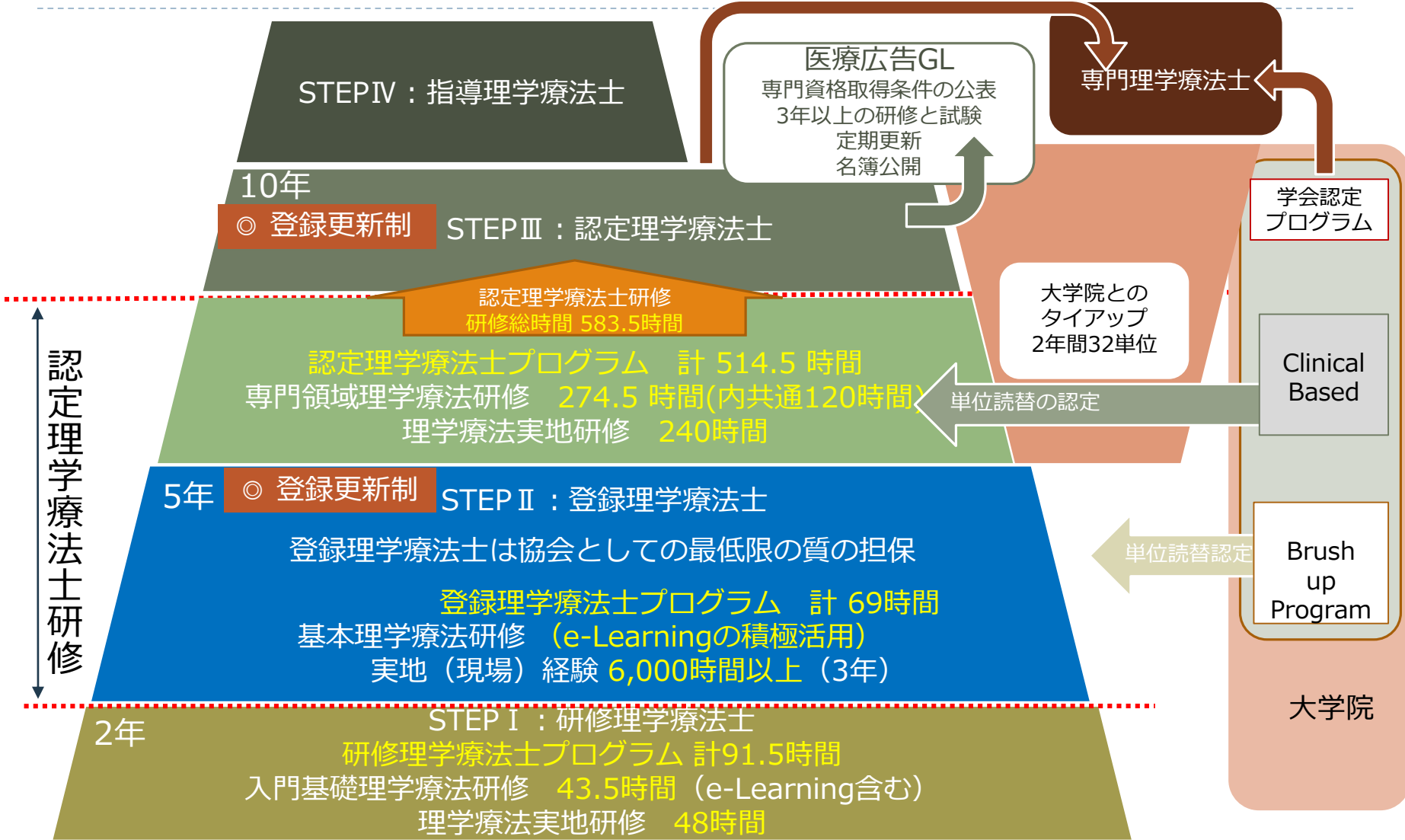
平成33年4月から

生涯学習システムが変わります



新生涯学習制度について

新生涯学習制度 ラダー



新人教育プログラムは、研修理学療法士に変更

- ▶ 研修最低年限は1年→2年に延長
 - ▶ 時間数は、15時間→91.5時間、
1テーマ研修時間は、60分→90分
 - ▶ OJT(臨床研修)の追加 (91.5時間の内の48時間)
 - ▶ 受講者の利便性を向上させるため、座学研修は
全講座e-learningで受講可能
-



登録理学療法士の新設

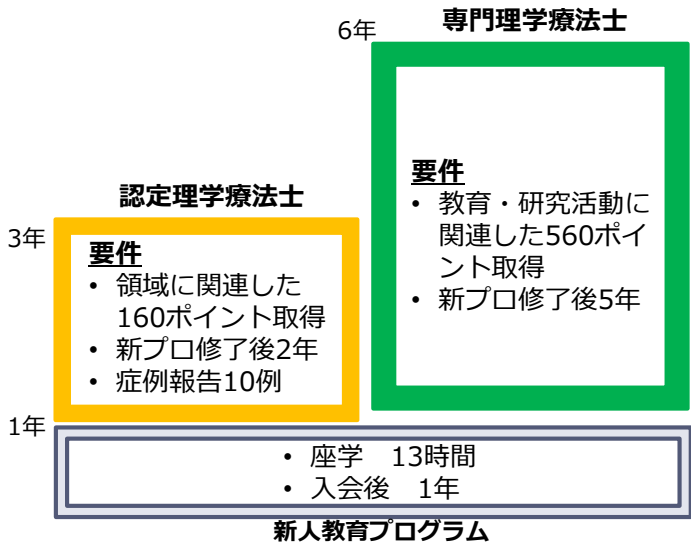
- ▶ 現行の新プロ修了から認定 (専門)理学療法士の間
- ▶ 基本的理学療法を臨床実践できるレベル(卒後5年程度)
- ▶ 69時間の前期研修プログラム (座学研修24時間 演習研修45時間)
- ▶ 臨床経験6000時間以上
- ▶ 登録理学療法士は5年毎の更新性



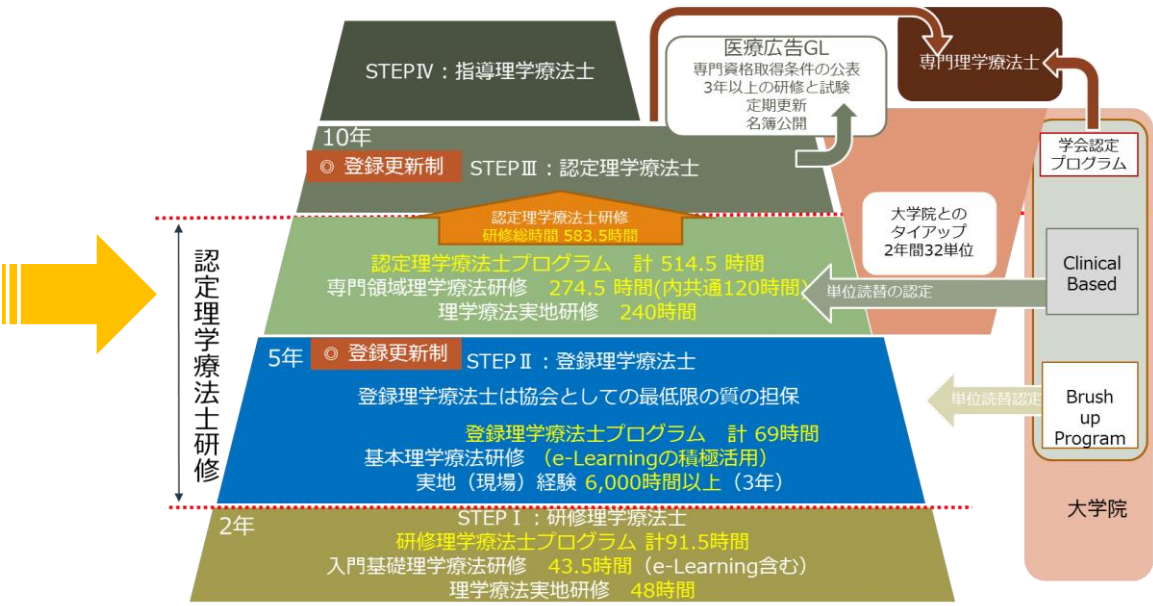
新生涯学習制度について

認定理学療法士・専門理学療法士制度の変更について

【現制度】



【変更（案）】



現制度の課題: 経験時間数不足、座学中心の制度

変更のポイント:

- ポイント制ではなく、臨床経験時間の義務化とOJTを中心とした研修体制の導入
- 座学講義については、e-learningの積極活用を推進
- 一定の質を協会として担保していくために実質の免許更新制に該当する、「登録理学療法士」の新規追加

認定理学療法士制度の変更

- ▶ 専門領域理学療法研修360時間（共通120時間
専門科目240時間以上）
 - ▶ 臨床練習（180時間）：OJTおよび臨床報告の作成
 - ▶ 修了試験を実施し、認定される
-

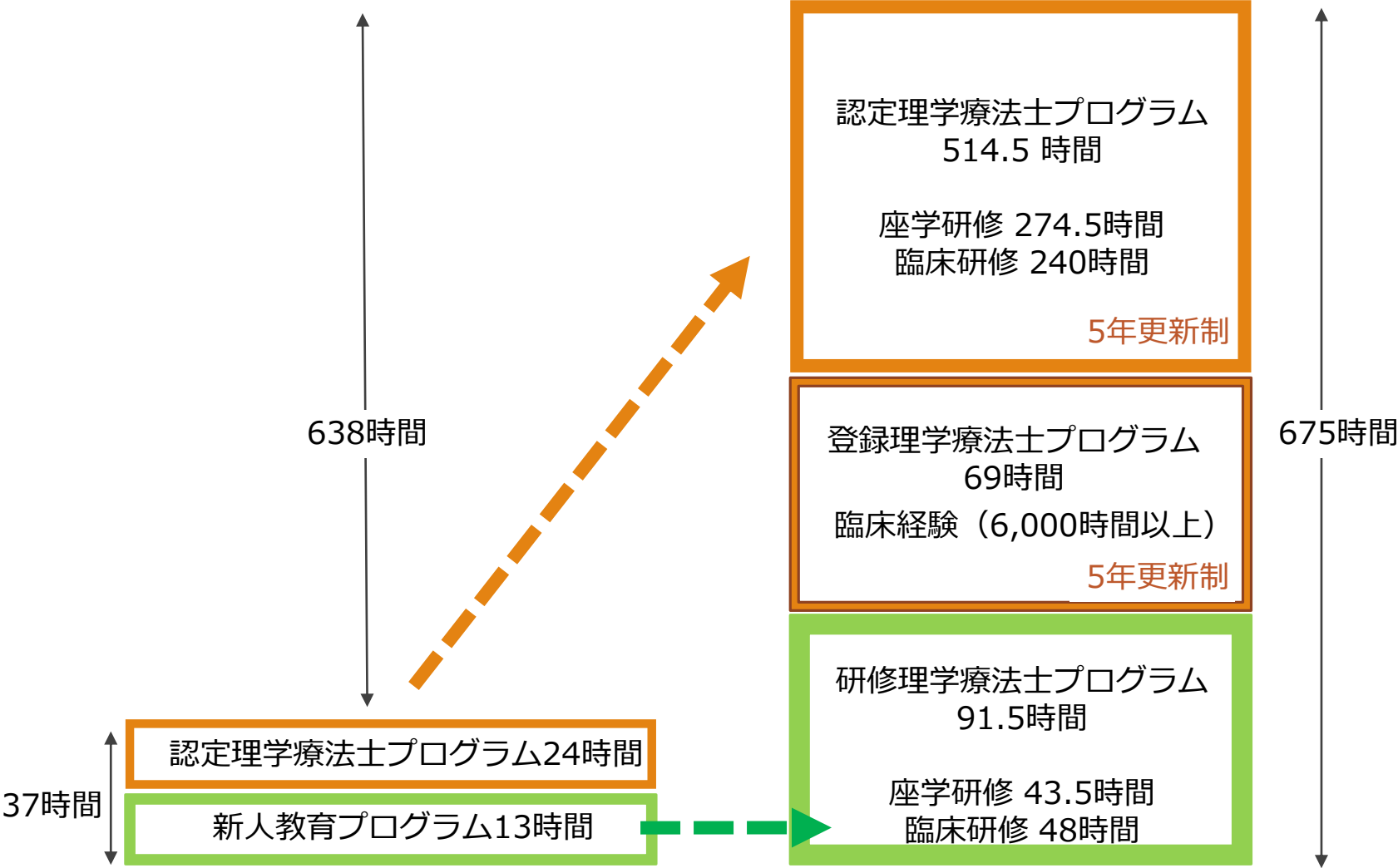
専門理学療法士制度の変更

- ▶ 認定主体は分化学会となる。(詳細は各分科学会で検討中)



新生涯学習制度について

現行制度と新制度の時間対比



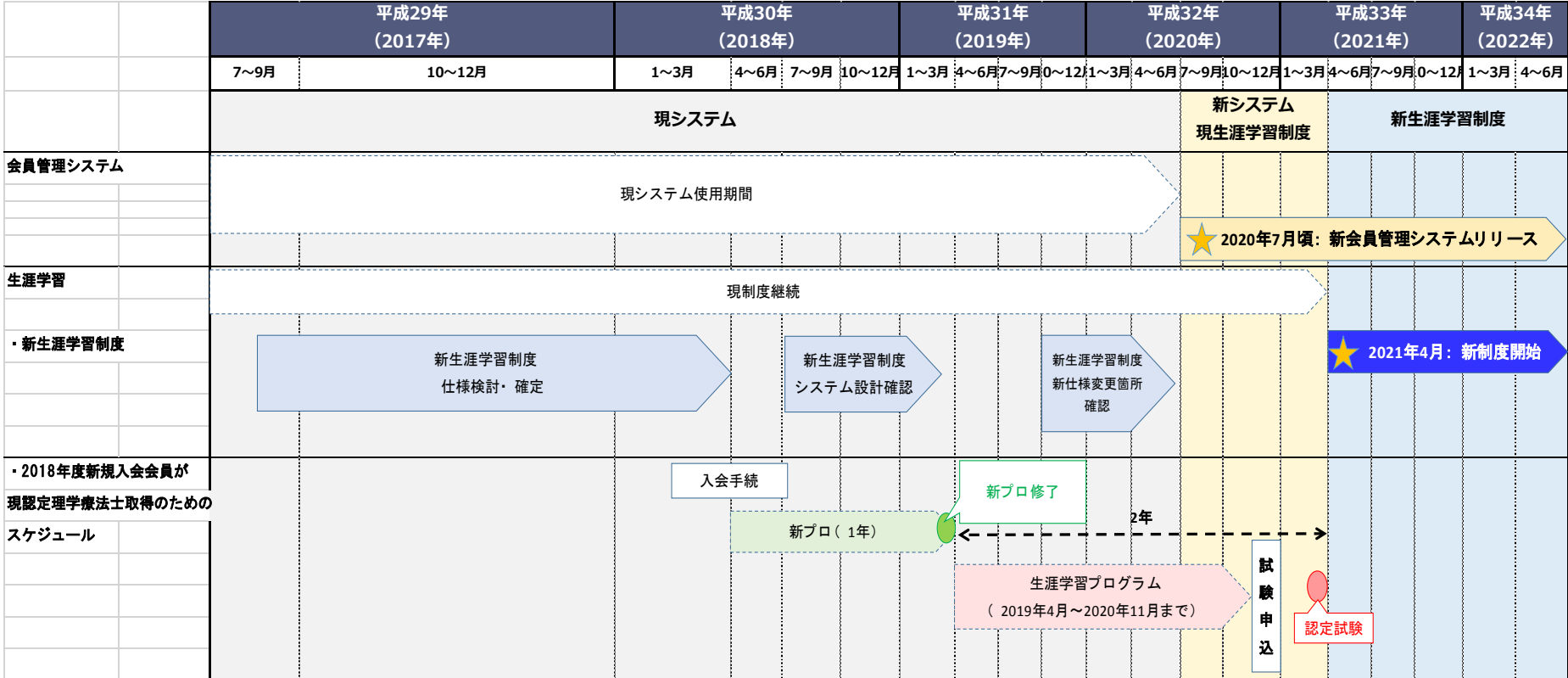
新生涯学習制度について

新生涯学習制度の変更ポイント

1. 研修理学療法士（現新人教育プログラム）および 認定理学療法士プログラムの大幅な時間増加
2. 登録理学療法士制度の新設により実質的免許更新制を目指す
3. 外部評価が得られる水準に進化させ、認定理学療法士制度を医療広告ガイドラインにも合致するものを目指す
4. OJT（On the Job Training）の導入
5. e-Learningの積極的活用
6. 外部評価機構の構築

新生涯学習制度について

新生涯学習制度開始スケジュール



スケジュール:

- 新会員管理システム開始:平成32年(2020年)7月から運用開始予定
- 新生涯学習制度開始:平成33年(2021年)4月から運用開始予定

※新制度開始時点(平成33年4月)で新人教育プログラム未修了者は、現新プロの履修済テーマは**全て失効扱い**となります。

すなわち、未修了者は新制度で**一から再履修**となります。

※新生涯学習制度の詳細は、

会報誌 2017年10月 JPTA NEWS No.309

『生涯学習制度が変わります』をご参照下さい。

